

森からのお手紙

5号
2020

Topics

森のこよみ

お客様物語 工藤幸子さん



お客様 物語

第5回



今回のお客様
工藤 幸子 さん

開苑から多くのお客様との出会いがあります。お一人おひとり積み重ねてこられた人生が異なるように、お墓の選び方も実にさまざまです。その想いや考えは、今お墓を探している方々にとって参考になるのではないかと思います。契約された方の声を少しずつお届けしたいと思います。

東京都葛飾区にお住いの工藤幸子さんは、2018年3月、高木区画にご主人の直行さんのご納骨をされ、ご自身と二人の息子さんのご契約もされました。

若い頃のデートでは、ご主人が四つ手網を持って自然の中へ連れて行ってくれたそうです。奥様もご主人を通して自然への興味を深めて行きました。墓苑には、そんなお二人が好

す。

「何十年もかけて、骨が地に戻って、地球にかえっていく…。そして、なくなりつつある森を地道に復活させようというその方針が生前の主人の趣味とか、考えにマッチすると思いましたが」同居していたお孫さんも一緒に見学し、「じいじにすごく似合う!」と、皆賛成だったそうです。



工藤さんは「スタッフの方が飾らず、尽くして話してくださるのがわかって、安心しました。最近の木が増えてきているのも嬉しいし、ここにくるとホッとします」と話します。

「来世で再会して、もう一度一緒になろう。絶対に見つかるから」。ご主人がご病気で亡くなる前に言ってくれました。そんなご主人が亡き後、ご遺骨をなかなか手放すことができ

きだったヤマザクラを植樹しました。

以前から「老後は田舎暮らしがしたいね」と自然豊かな千葉県御宿町に家を買っていたことと、生前ご主人から「戒名は不要。子どもに墓守をさせたくない」と告げられていたこともあり、付近の樹木葬のお墓などをご家族で何件か見て回りました。森の墓苑は息子さんが見つけてきてくれたそうで



ませんでした。とは言え9人兄弟の下から2番目で、皆に愛されていたご主人を自分のそばに置いたままでもいいのか、という葛藤もありました。それだけに、森の墓苑に納骨後は「なんとも言えない安堵感」があったそうです。

「主人は喜んでくれていると思いますよ。大自然の一部になれる、地球の一部になるって、これが自然体だし、すごいことをしている。最後の仕事をしていると思います」



森の墓苑

自然のなかに眠り森を育てる

見学予約

問い合わせ

(公財)日本生態系協会 森の墓苑東京事務所

東京都豊島区西池袋2-30-20音羽ビル

フリーコール 0120-901-580 (9:00 ~ 18:00)

ホームページ www.morinoboen.org

森のこよみ

《春、野鳥たちの入居はじまる！》

いのちが輝く芽吹き季節となり美しい若葉が周囲の山々に広がっています。すぐ近くでは「ホーホケキョ」や「ケーンケーン」といった野鳥たちの賑やかなさえずりがきこえてきました。昨年の5月のイベント『いろいろな生

きものための「すまい」づくり』でかけられた鳥の巣箱にはヤマガラやシジュウカラが巣作りをはじめていました。白いおなかにネクタイの黒い縦線が入った模様のシジュウカラは、コケや羽毛、木の繊維などを集めたふかふかの巣の中で卵をあためていました。その後は、どの巣箱でも親鳥が餌の昆虫を忙しく巣箱へ運ぶ様子が見られました。そして、4月の下旬には雛たちが巣立ちの時を迎えました。来年もかわいい雛たちに出会えることを期待しています。



ヤマガラのヒナ



ヤマガラ



《八千草薫さん愛用「幸運のベンチ」公開》

私たちの協会の理事を20年にわたりご支援いただいた八千草さんは、昨年開催したイベントで、人が自然と親しむことの大切さと自然や生きものが増えてゆくことへの期待を語りました。その後、残念ながらお亡くなりになりましたが、自宅のお庭で愛用されていた石のベンチをご寄贈いただきました。どんなことにも明るく挑戦し努力して幸運をつかまれ、日本の大女優として活躍されていた八千草さん。私たちはそのベンチに「幸運のベンチ」と名付けました。イベントからちょうど一年後の5月26日(火)より公開され、地元長南町の平野町長もお座りになりました。この公開にあわせて八千草さんの著書や協会での活動を記録した写真の展示も行いました。



平野町長



《千葉県初、「体験の機会」に認定》

「森の墓苑」が、4月1日(水)付で、環境教育等促進法に基づく自然体験などの活動の拠点として「体験の機会」に千葉県で初めて認定されました。あわせて千葉県の「ちば環境学習応援団」(受入型)にも登録されました。今後も多くの方々とともに楽しい体験を通して大切な自然を増やしていきます。

◆お盆と秋のお彼岸について

お盆を含む8月8日(土)～16日(日)と、お彼岸9月19日(土)～27日(日)は、毎日開苑しています。現地説明会の送迎は、お墓参りにもご利用いただけますので、お早めにお申し込みください。

◆見学やお墓参りについて

平日のご来苑は、スタッフ不在の場合がありますので、前日までにご連絡ください。開苑時間10～16時。
*新型コロナウイルスの影響により、開苑時間に変更がある場合はホームページでお知らせします。

◆「出張説明」承ります

ご依頼をいただければ、お客さまのご自宅や団体・企業への「訪問説明」を承ります。

協会ニュース 「全国学校・園庭ビオトープコンクール」2019発表大会

2020年2月2日(日)、子どもたちの自慢の学校ビオトープ・園庭ビオトープのおひろめとなる発表大会を、国立オリンピック記念



青少年総合センターにて開催しました。11回22年目のこのコンクールは、自然と共存した学校や幼稚園、保育所、認定こども園を広めるために開催しています。全国各地からたくさんの方にご参加をいただき、秋篠宮皇嗣殿下の御臨席のもと、上位5賞の事例発表や、各賞の表彰式を行いました。